

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年6月28日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

その他 : 9 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	原子炉建屋1階の点検用ハッチ吊り上げ作業時、吊り上げたハッチが壁取付の同建屋1階案内窓に接触し一部破損(シール剥がれ)が認められたため、注意喚起。	G	
2	1号機	プロセス計算機更新における現地試験において、アナログ入力基盤10枚に故障を示す表示(LED)が点灯しているのが認められたため、原因を調査。	G	
3	1号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)シール水ラインドレン中間ファンネルにおいて、詰まりによる排水不良が認められたため、当該ファンネルを点検清掃。	G	
4	2号機	タービン建屋3階換気空調系(B)試料採取ラックにおいて、サンプリングポンプ起動時、流量計の指示が変化しない事象が認められたため、原因調査後対応検討。	G	
5	2号機	海水熱交換器建屋内電源設備受電切替に伴う同建屋給気ファン(B)停止後の再起動時、再起動出来ない事象が認められたため、原因調査後対応検討。	G	
6	3号機	気体廃棄物処理系脱湿塔(A)ドレン弁用電磁弁において、異音(ジー音)が認められたため、当該電磁弁を点検。	G	
7	3号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)ミニマムフローラインにおいて、異音(カツカツ音)が認められたため、当該ラインを点検。	G	
8	4号機	気体廃棄物処理系脱湿塔(B)パージ空気入口弁において、開閉表示ランプが点灯しない事象が認められたため、原因調査後対応検討。	G	
9	その他	発電機の起動回数及び発電所の熱効率についての社内連絡文書(5月分)において、誤記(2号機の起動回数)が認められたため、当該誤記を訂正。	G	